男女

2015 べっぷ男女共同参画フォーラム 講演

日時 9月12日(土) 10:00~12:00 (入場無料) 会場 ニューライフプラザ (県立社会教育総合センター) 講師 渥美 由喜 (あつみ なおき) 氏 ままサービス有

渥美 由喜 (あつみ なおき)氏
[刊 日本 (予約要)]





内閣府少子化危機突破タスクフォース 政策推進チームリーダー (東レ経営研究所 研究部長)

1992年東京大学卒業。複数のシンクタンクを経て、2009年(株)東レ経営研究所に入社。これまでに海外10数ヶ国を含む、国内のワークライフバランス・ダイバーシティ先進企業750社、海外150社を訪問ヒアリングし、4,000社の財務データを分析。

また、コンサルタント、アドバイザーとして、実際にワークライフバランスやダイバーシティに取り組む企業の取組推進をサポート。その結果、「ワークライフバランス・ダイバーシティは企業にとって単なるコストではない。むしろ中長期的に返ってくる。ハイリターン投資であり、グローバル経営上の戦略として取組むか否かで大きく企業の明暗を分ける」と確信している。

プライベートでは8歳と5歳の2児を共働きの妻とともに育てており、2回、育児休業を取得。5年前から認知症、統合失調を患っている父の介護(要介護1)に奮闘しており、介護は介互と実感。20年前から、週末に地元の公園で『子ども会』活動を継続し、約2000人の子どもたちと出会う。

市民の三面性=職業人、家庭人、地域人が座右の銘。

あすてっぷの愛称…「あす」は明日と英語で私たちを表す u s を意味し、「ステップ」は英語で足取りや歩調、そして 段階を表す s t e p 、また、「ぷ」は別府の「府」です。私たちの明日の未来の男女共同参画のまち別府を性別に とらわれず、自分らしく自分の足取りで生きていこうという気持ちを込めています。



ワークライフバランス (仕事と生活の調和)とは…

近年、日本の「働くこと」を取り巻く環境は、「働きたいのに働く場がない」 「仕事が忙しすぎて生活の豊かさを実感できない」「仕事と育児・介護に携わる ことが二者択一になっている」など、大変厳しいものとなっています。

やりがいや充実感を感じながら働き、育児・介護の時間や、家庭、地域活動、 自己啓発など自分の時間を持てる生活を実現するために、今こそ、「仕事と生活 の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の取組を進めていくことが求められます。

参考:内閣府「仕事と生活の調和を実現するために」(2015.4)

個人にとってのメリット

育児・介護等の家庭と仕事の両立が可能
仕事とプライベートのバランスがとれ、
心身の健康保持増進
余暇活動や自己啓発、地域活動への参加など、充実した生活を実現
仕事の効率・満足度アップ!
モチベーションアップ!

企業にとってのメリット

優秀な人材の確保

従業員の満足度や仕事への意欲向上

従業員の定着

コスト削減・生産性の向上

企業のイメージや評価の向上

参考:大分県「ワーク・ライフ・バランス実践マニュアル」

9月13日(日)~9月19日(土)は

「別府市男女共同参画週間」です。

男女がお互いに理解し、助け合っていくことが大切です。この機会に一緒に考えてみましょう。

女性のための電話・面接相談





女性相談員が配偶者等からの暴力(DV)等の悩みをお聴きします。また、専門の相談機関に相談することもできます。(相談は無料で秘密は守られます)

- ■男女共同参画センター 「あす・べっぷ」(ニューライフプラザ内) 毎週火〜金曜日 午前9時30分〜午後4時 ☎0977-21-7820
- ■女性相談 (別府市役所) 毎週月~金曜日 午前8時30分~午後5時 ☎0977-21-1141

センター主催講座のご案内(8~10月)

- ①8/2(日) 10時~11時半 「夏休み講座(竹かごつくり)」
- ②8/9(日) 10時~11時半 「夏休み講座 (ランプシェードつくり)」
- ③9/30(水) 18時半~20時 「人生を輝かせるには」
- ④10/25(日) 10時~11時半 「世界の言葉を聞こう!」



※詳細は市報・チラシ・HPでお知らせします